

SM770

汎用ドッキングステーション用USBディスプレイインターフェースSoC

SM770は4K UHD (3840 x 2160 @60 p) ディスプレイを同時に3台までサポートする高性能USBディスプレイインターフェースSoCです。シリコン・モーションの革新的なCAT™ (コンテンツアダプティブテクノロジー) を利用し、ディスプレイデータを圧縮して超低レイテンシでコンピューターからモニターに転送する、帯域幅使用量を最小限に抑える複数画像および動画処理アルゴリズムを採用しています。CATテクノロジーは、ほとんどの圧縮作業をハードウェアアクセラレーターに任せることにより動作効率を上げ、CPUの負荷を軽減します。

SM770は、マルチディスプレイをシームレスに拡張するために、使い勝手の良いInstantView®ソフトウェアアプリケーションを利用し、ディスプレイドライバーなしで、どのディスプレイのホストコンテンツも容易に構成します。さらに、Microsoft Windows、Apple macOS、Linuxオペレーティングシステムを含む、すべての主要プラットフォームへの優れた互換性を備えています。また、Android、ChromeOS、および市場でよく知られたほとんどのディスプレイブランドに対する拡張機能も備えています。SM770は、職場でも家庭でもディスプレイ拡張の容易さと効率を向上させます。

ターゲットアプリケーション



USBドッキングステーション/
アダプター



ワイヤレスディスプレイ



ポータブルモニター



デジタルサイネージ



利点と特長

4K
UHD

超高解像度

- 4K UHDディスプレイ



高効率・低消費電力

- 低消費電力
- 動画／画像処理時のホストCPU使用率が極めて低い



完璧なソフトウェアサポート

- Windows、Linux、macOS、Android、ChromeOSをサポート
- ドライバー、ファームウェア、アプリケーションを含むターンキーソフトウェア搭載
- ソフトウェア自動アップデート



CAT™ 2.0コンテンツアダプティブコーデック

- 高圧縮率
- 低レイテンシアルゴリズム



InstantView®テクノロジー

- 自己メンテナンス
- プラグインアンドディスプレイ

CAT™ 2.0テクノロジー

YUV 4:4:4をサポートするリアルタイムコンテンツアダプティブコーデックを搭載した第2世代CAT™テクノロジーは、実行時に最適なアルゴリズムを動的に選択してユーザーエクスペリエンスを向上させる、圧縮アルゴリズムを選択するインテリジェントなモジュールです。CAT 2.0には以下の利点があります。



高画質



CPUとGPUの使用率が低い



最良の動画性能



低消費電力

製品仕様

- ARMデュアルコアプロセッサ
- USB 3.2 Gen2 (10Gbps)
 - デバイスポートx 1
- ディスプレイ解像度
 - 最大4K@60 Hz
- ディスプレイ出力
 - 内蔵DP v1.4トランスミッタx 2、最大4K UHD解像度の出力をサポート
 - 内蔵HDMI v2.0トランスミッタx 3、最大4K UHD解像度の出力をサポート
 - HDCP 2.3
 - デュアル24ビットLVDSチャンネル
- ハードウェア動画／画像デコーダー
 - CAT (コンテンツアダプティブテクノロジー) ロスレスおよび不可逆高効率低レイテンシデコーダー
 - H.264およびH.265ビデオデコーダー
- I2C/I2S/GPIO/SPIインターフェース

アプリケーション機能 ダイアグラム

真の汎用ドッキングソリューション

